

# おいしいチーズと地域の活性化

日時 平成31年1月31日(木) 13:30~17:00

会場 広島大学生物生産学部 講義・管理棟C 3階C314講義室  
(広島県東広島市鏡山1丁目4-4)



**趣旨**：環太平洋経済連携協定（TPP）の平成30年末の発効が発表されるなど、日本をめぐる自由化の動きが盛んになってきています。農産物もその例外ではなく、特に酪農においては、乳製品の輸入増加が予想されます。日本の酪農を発展させ、地域を元気にするためには、国産生乳をもとに製造された乳製品の消費を高め、生乳の需要を高めることが必要です。

チーズ、特にナチュラルチーズは、輸入品の割合が高い乳製品のひとつですが、近年、国際チーズコンテストで日本のナチュラルチーズが次々と入選を果たしています。日本の技術が世界的に認められつつあり、そのますますの発展・普及が期待されているところです。

本セミナーでは、広島県でチーズの加工販売を行っておられる三良坂フロマーヂュの方に講演をいただき、さらなる地域酪農の発展を目指し、産学連携による研究課題の掘り起こしを行政、研究者とともに議論します。

講演 (受付 13:00~)  
13:30~15:50

参加無料

開会あいさつ

講演1「酪農のこれからと乳製品・チーズ」

広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授 黒川 勇三氏

講演2「農村（限界集落）で起業する」

三良坂フロマーヂュ 代表 松原 正典氏

講演3「畜産加工品による六次産業化と地域活性化」

広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授 細野 賢治氏

～休憩(10分間)～

総合討論 16:00~16:30

パネラー： 広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授 黒川 勇三氏  
三良坂フロマーヂュ 代表 松原 正典氏  
広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授 細野 賢治氏

個別相談 16:30~17:00

各講師及びCDによるマッチング、競争的研究資金等の相談



〈主 催〉農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室  
特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会、  
〈共 催〉広島大学 日本型（発）畜産・酪農技術開発センター（RCAS）  
広島大学生物生産学部  
〈後 援〉公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会（JATAFF）

〈会場アクセス〉  
各駅より広島大学行バスを利用(約20分)  
◆JR西条駅・八本松駅→  
「大学会館前」下車 徒歩約5分

〈問合せ・申し込み先〉

特定非営利活動法人中国四国農林水産・食品先進技術研究会（略称：NPO法人中国四国アグリテック）

tel 086-237-3340 fax 086-201-0551 E-mail agri@key.ocn.ne.jp http://www.agritech2007.com/

以下の申込書をFAXしていただくか、メールにてお申し込みください。 \*申込締切：1月24日（木）定員を超過しお断りする場合がございます。ご連絡いたします。ご提出頂いた個人情報は、本セミナーに係ること以外には使用いたしません。

お名前	電話番号/FAX番号
ご所属	※個別相談 希望する ・ 希望しない